



こどものまち



子ども達に人気の「こどものまち」

し か ま 議 会 だ よ り

9月会議

令和4年度決算のあらまし	2 P
決算認定審査全員特別委員会	4 P
令和5年度一般会計補正予算	7 P
一般質問(10名)	8 P
委員会活動レポート	19 P
「風の人・土の人」・編集後記	20 P

第86号

令和5年11月15日発行

令和4年度 決算のあらまし

9月会議

一般会計

歳入総計 **48億5,724万円**

歳出総計 **47億3,506万円**

翌年度へ繰り越し **683万円**

実質収支額 **1億1,535万円**

町民一人あたりの町税額 115,615円

町民一人あたりの歳出額 744,857円

令和5年3月末 (6,357人)

●町の借金 (町債)

33億3,043万円

1億9,952万円の減

●貯金の状況 (基金)

12億0,010万円

6,767万円の増

(令和5年3月末現在高)

補正予算

10件

・

決算認定

9件

・

条例改正

など

4件

・

連携協約

締結など

2件

を原案可決

令和5年9月会議

(9月7日～19日まで開会)

監査報告



代表監査委員

早坂 仁一

監査に付された各種会計歳入歳出決算について

- (1) 決算の計数は正確であるか
 - (2) 予算の執行が適正に行われたか
 - (3) 財政運営が健全であったか
- などに主眼を置き、審査を行った。

審査の結果

内容及び状況は全般的に適正妥当と認められた。

決算の意見として

町長期総合計画を基本とした、町民の目線に立った安心で良質なサービスの向上に、なお一層努めることを望む。

令和4年度 各種特別会計の決算状況

会計の種類	歳入額	歳出額	差引額	採決状況
奨学資金貸付基金	1,374万円	1,306万円	68万円	認定
工業団地整備事業	3,812万円	3,794万円	18万円	認定
国民健康保険事業	8億4,265万円	7億8,394万円	5,871万円	認定
後期高齢者医療	8,116万円	7,999万円	117万円	認定
介護保険	8億2,286万円	8億161万円	2,125万円	認定
介護サービス事業	305万円	261万円	44万円	認定
下水道事業	3億7,010万円	3億5,806万円	1,204万円	認定
水道事業	1億9,606万円	1億6,900万円	2,706万円	認定
合計	23億6,774万円	22億4,621万円	1億2,153万円	

令和4年度 色麻町財政の健全化判断基準比率

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
－％ (15.0%)	－％ (20.0%)	9.9% (25.0%)	76.3% (350.0%)

※ () は早期健全化比率です。我が町の比率は問題はありませんでした。

※ 健全化判断比率の4つのいずれかが、早期健全化基準以上となった場合、早期健全化団体として自主的に財政の健全化を図るため、財政健全化計画を策定し、議会の議決を経て速やかに公表すること等が必要となります。

決算認定審査全員特別委員会



白井幸吉委員長



大内直子副委員長

委員長報告

決算審査では各種会計における施策の成果・効果について、多くの質疑応答が行われました。

審査の結果、令和4年度色麻町一般会計決算他8会計について、全て原案のとおり認定すべきものと決定しました。

なお、委員からの附帯意見として、決算にあたっては、調書等の確認を怠らず、成果・効果を把握し、計数管理を徹底すること。法定義務のある業務は、義務者が完遂するまで指導することであつた。

まとめとして、今後も安定した財政状況を維持するには、財源の安定確保と事業の取捨選択が必須な状況です。事業の効率化・簡素化・合理化により、健全財政を堅持し、町民生活の安定と福祉の向上に努力することが町長の責務です。

今後も財政の現状を崩さず、町政を進めることを望み報告とします。

一般会計歳入

町民税

山田委員

年度別の個人町民税収入未済額内訳で、令和3年度の金額が多くなっている理由は。

今野税務課長

前年度の未納金額については、滞納分を徴収した際に古い年度から充当しますので、金額的には多くなります。ただ、前年度分に関しましても徴収に努めています。

福田委員

法人町民税の未納があるが何社なのか。また、その後の状況は。

今野税務課長

未納事業所は1社で8月に収入済みとなっております。

森林環境譲与税

相原委員

森林環境譲与税が昨年度と比較して大幅に増額しているが、その内容は。

浅野産業振興課長

森林環境譲与税の譲与基準は、私有林人工林の面積、林業就業者数、人口の3項目で構成されています。当初予算は平成27年度国勢調査に基づいて積算しましたが、令和4年度中に国から基準が示され、令和2年度の国勢調査の数値に基づいて按分されて増額になりました。

土地使用料

福田委員

地域活性化住宅使用料で未納額があるが人数は。また、現年度分と過年度分が重複している方はいるのか。

高橋建設水道課長

未納者の人数は、現年度2名、過年度7名で、重複している方もいます。なお、8月31日現在では、現年度2名、過年度4名です。

教育使用料

相原委員

幼稚園保育料に対する欠損処理の経緯は。

竹荒教育総務課長

欠損処理したのは、2件です。最終納付の1件は平成27年5月28日、他は平成28年2月25日になっていました。定期的な催告書を送付しましたが、納付に応じてくれず5年を経過したので不納欠損処理をしました。



地域活性化住宅

一般会計歳出

財産管理費

天野委員

各地区にある集会所の管理負担の内容は。

高橋総務課長

各集会所は指定管理者制度を採用し、指定管理者際には協定書を締結しています。負担割合は協議して決定しています。

企画費

大内委員

長期総合計画推進会議の内容は。

菅原企画情報課長

内容は一回目というところもあり全体事業を把握することでした。若干の提案もあり実施計画や予算編成に反映いたします。

交通安全対策費

工藤委員

交通事故発生状況の分析と今後の対応策は。

高橋総務課長

1件ごとに分析はして

賦課徴収費

福田委員

令和4年度から実施したコンビニ収納状況と今後の周知方法は。

今野総務課長

コンビニ収納は、個人町民税、固定資産税、軽自動車税で、合計すると2,655件、3,256万8,263円になりました。広報紙の掲載や納付書にチラシを同封して周知を図ります。

相原委員

マイナンバーカードの交付を推進するために実施した対策は。

山田町民生活課長

通常業務の他に夜間延長業務や、日曜日にも対応しました。また、国の2万円のポイントも大きな要因になりました。

工藤委員

マイナンバーカードを申請してから交付までの流れは。

山田町民生活課長

町は申請を受けて国に提出し、カードが届いてから町民に交付しています。申請時に交付時期はお知らせしています。カードが届けば、申請者に連絡をしています。すぐに取りに来ない方が

被害にあった事例を、

有線放送や広報で周知は

た、金額等の要望は。

高橋保健福祉課長

22名の方が全額利用です。金額等の要望は特にありません。

大内委員

タクシー利用助成事業の利用対象者の定義は。

高橋保健福祉課長

対象者は80歳以上で一人暮らしの方、同居する世帯全員が80歳以上もしくは18歳未満の方、同居する世帯員が長期不在（長期入院等）の方、同居する世帯員が道交法第103条第1項1号、2号に該当する方です。また、運転免許証を自主返納した75歳以上で前記要件に該当する方です。

今野委員

社会福祉総務費

取り崩した長寿社会対策基金積立金の充当先は。

高橋保健福祉課長

高齢者等タクシー利用助成事業に充当しました。令和4年度は、事業費で86万3,500円です。

老人福祉費

河野委員

高齢者等タクシー利用助成事業の交付者52名中、全部利用した人数は。ま

す。色麻町では喫煙者が多いと推量されるので、

情報を発信して事業を利用してもらえよう努めます。

山田委員

扶助費の不用額並びに予防接種扶助費、予防接種委託料の内容は。

高橋保健福祉課長

不用額は不妊治療費が多いが、治療費は高額であり、年度内に利用できないよう予算を確保しました。予防接種扶助費は、生保の方の高齢者インフルエンザ2名の助成です。予防接種委託料は各種予防接種の合計です。

今野委員

不法投棄された5カ所の場所は。

山田町民生活課長

5カ所は王城寺、袋、小栗山の三カ所です。

環境衛生費

今野委員

令和4年度の補助対象者はありません。喫煙はがんリスク要因であり、今後も事業継続の考えで

高橋保健福祉課長

令和4年度の補助対象者はありません。喫煙はがんリスク要因であり、今後も事業継続の考えで

令和4年度の補助対象者はありません。喫煙はがんリスク要因であり、今後も事業継続の考えで

令和4年度の補助対象者はありません。喫煙はがんリスク要因であり、今後も事業継続の考えで

令和4年度の補助対象者はありません。喫煙はがんリスク要因であり、今後も事業継続の考えで

保健福祉センター管理費

相原委員

保健福祉センターに係る工事の明記方法は、

高橋保健福祉課長

保健福祉センターにおける高圧機器交換工事の繰越明許費分は、工事時期や内容が異なるため、2分割で記載しました。

農業委員会費

工藤委員

農地利用最適化のためのタブレット購入だが、活用出来ているか。

山崎農業委員会云局長

活用出来るよう、タブレット操作の研修や講習会を積んでいます。

農業振興費

相原委員

農業振興連絡会の実施事業と、その構成団体は、

浅野産業振興課長

農業生産の増大と経営の安定などを目的に、町・JA・土地改良区・農業委員会・農業共済組合・農業改良普及セン

ター・加美農校で構成し、新米試食会や秋祭りなどを開催しています。

畜産業費

今野委員

一時保管牧草の保管量は、農家から提出の量が、実際確認した量なのか。また、処理契約内容は、

浅野産業振興課長

保管量は最初に把握した量です。処理契約は重量で行っています。

相原委員

一時保管牧草農地還元業務が計画どおり出来なかった理由は、

浅野産業振興課長

100ベクレル以下の牧草を、すき込み以外の処理を検討したこと、すき込み候補地が、適正なすき込み草地でなかったためです。

農業伝習館管理費

工藤委員

高圧受電設備の点検状況は、担当課長に報告され、対応しているのか。

浅野産業振興課長

報告を受け、点検内容結果を把握して、対応しています。

林業振興費

今野委員

町有林野巡視員の実務の実態と、昨今の燃料高騰での要望はあったか。

浅野産業振興課長

4月から6月まではほぼ毎日巡視、それ以降は定期的な巡視で、毎月報告書をいただいています。燃料高騰での要望はないが、検討いたします。

造林費

工藤委員

人工造林事業で、町直営と委託した場合の費用の比較を行ったのか。

浅野産業振興課長

比較は行っていませんが、今後状況に応じて、比較検討を行います。

山田委員

森林環境保全整備事業は、治山治水のための事業か。

浅野産業振興課長

水源涵養も含め、森林保全の効力もある事業と考えます。

観光費

河野委員

交流人口増加のためのコンテンツ創出戦略策定は、提案者は誰で何処が担当するのか。

浅野産業振興課長

提案は職員からで、担当は委員の意見も参考に検討します。

天野委員

コンテンツ創出戦略策定は、交流人口増加と定住してもらうことが目的か。

浅野産業振興課長

交流人口増加から定住人口の増加につながる、一步目の事業と考えます。

橋梁維持費

相原委員

橋梁点検業務の結果、2箇所対策が必要とのことだが、その対応は、

高橋建設水道課長

来年度以降、修繕計画

を立て、5年周期の間で修繕を考えてます。

住宅管理費

福田委員

地域活性化住宅は、町が使用料を支払って、賃貸している住宅なので、滞納者に対しては、早めの対応をすべきでは。

高橋建設水道課長

面談で支払いの確認などを行い、町営住宅への転居なりを講じたいと考えています。

教育委員会事務局費

相原委員

子どもの心のケアハウスの利用状況と支援の目標は何か。

竹荒教育総務課長

利用者の年間延人数は、100人です。目標は学校復帰はもとより、一般の方と交流が出来ることを目指しています。

大内委員

子どもの心のケアハウス以外に、他の類似施設の紹介は行っているか。

竹荒教育総務課長

民間の施設の希望者もいるので、紹介の立場で支援をしています。

文化財保護費

天野委員

資料展示室の所管は何処が担当なのか。

高橋総務課長

建物の維持管理は愛宕山公園管理事務所、中の展示物及び資料展の開催などは、公民館が所管となっています。

保健体育総務費

山田委員

第3次スポーツ推進計画の目的は、

今野社会教育課長

国や県の推進計画を踏まえ、スポーツの普及・指導体制の整備・生涯スポーツの環境を指針として、5カ年間の計画を策定するものです。

9月
会議

令和5年度

一般会計 補正予算

追加補正された主な事業

項目	金額
郡保健医療福祉行政事務組合負担金	2億2,544万円
福祉灯油等助成事業扶助費（非課税世帯に1万円 / 世帯）	350万円
保健福祉センター冷温機修繕工事	549万円
保健福祉センター機械設備改修設計業務委託料	517万円
運送事業者燃料価格高騰対策事業（上限100万円）	576万円
除雪・防雪関連事業費の追加	3,078万円
大原線舗装補修測量調査設計委託料	1,227万円
がんばる受験生応援事業補助金（対象生徒に1万円 / 人）	64万円

◎放棄した債権の報告について

債権放棄を行った事案は、住宅使用料・水道使用料・学校給食保護者納付金・スクールバス負担金などで、総額1,302,334円です。

◎道路占用料等条例の一部改正について

国道の道路占用料の額の算定の基礎となる民間における地価水準の変動等を踏まえた、道路法施行令の一部の改正に伴う、町道路占用料等の条例を改正するものです。

◎大崎市との大崎地域の医療提供体制の確保に係る連携協約について

大崎地域1市4町の定住圏の形成に関する協定のほか、持続可能な医療提供体制を確保することを目的に、医療の各分野において役割分担や連携を確認するもので、総務省が策定した「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」により締結をするものです。

一般質問

町政を問う



10人の議員が登壇



① 河野 諭議員.....9P

- ①町長の政策について
- ②子ども食堂について
- ③ふるさと納税について

② 山田 康雄議員.....10P

- ① 3期目の町政について

③ 佐藤 忍議員.....11P

- ①ゴミ問題について

④ 白井 幸吉議員.....12P

- ① 3期目の公約と各事業の執行について
- ②令和6年度当初予算編成と財政計画について

⑤ 今野 公勇議員.....13P

- ①地域計画について
- ②水張りルールについて

⑥ 工藤 昭憲議員.....14P

- ①福祉行政について

⑦ 福田 弘議員.....15P

- ①交通弱者の視点に立った新たな交通手段の創出について
- ②高齢者等タクシー利用助成事業について
- ③高校生通学支援事業の創設について

⑧ 相原 和洋議員.....16P

- ① 3期目の町政運営の考え方について

⑨ 大内 直子議員.....17P

- ①リチウムイオン電池の分別について
- ②色麻町内の学校における公共交通について
- ③ひきこもり状態にある方への支援について

⑩ 小川 一男議員.....18P

- ①職員の労務管理について

「議会だより」に掲載する一般質問の内容は、紙面の関係上、質問を要約し掲載しています。詳細については色麻町議会ホームページに載せている会議録をご覧になるか、議会事務局にある会議録を閲覧ください。



河野 論議員

Q 視聴覚ホールは慎重に考えるべき

A にぎわいとふれあいをもたらす為の方策です

河野

町長選挙で視聴覚ホールの建設を訴えていたが、財源はどうするのか。また、総務教育常任委員会の報告で公共施設等の中長期的な経費の見込みで、今後40年間の総額は約350億円、年間不足額2億5千万円と報告をしているが、これを勘案しての訴えだったのか。

町長

財源、規模、場所はこれからですが、多目的な視聴覚ホールを準備してあげたいと思っています。色麻町に、にぎわいとふれあいをもたらすための新たな方策として提案したものです。

河野

将来的には、町の財政は大変なことになる。この視聴覚ホールは慎重に考えるべきだと思ふ。なぜ視聴覚ホールが必要なのか。

町長

豪雨などで、川の氾濫の可能性もあるので、万が一のための避難所にもなると考えています。

河野

積水ハウスの建物は、避難所にもなるがまだ一度も利用したことがないので、新たな避難所が必要ないと思う。

町長

計算したわけではないですが、上限は総事業費30億円くらいと考えています。

河野

視聴覚ホールを建ててしまったら、今すぐではなくても町の財政が大変なことになる。本当に必要なものなのか。

町長

具体化したわけではないです。町の負担を軽くできる努力をしたいですし、まだ白紙の状態です。

河野

住民サービスを向上させる政策は考えているのか。町民がしてほしい政策は、例えば給食費無償化、公園の整備、タク

町長

シー助成の範囲の拡大、かつばの湯における高齢者の料金のサービスなどがあるが。

竹荒教育総務課長

給食費は町の財政状況等を考慮しますと、負担が難しい状況です。

高橋総務課長

現在までのところ、新規に公園を整備することは想定しておりません。

高橋保健福祉課長

タクシー助成の範囲の拡大については、財源的なことも含め検討中です。

浅野産業振興課長

高齢者の料金のサービスは考えておりません。

河野

視聴覚ホールの建設をやめれば、できる政策だ。町民がしてほしい政策に意識を向けるべきだ。

町長

町民のニーズは、人それぞれだと思います。今すぐにはできないが、時間をかけながら検討します。視聴覚ホールは、まだ白紙ではあるが進めてみたいと考えています。



パレットおおさきの視聴覚ホール

Q 3期目の町政について

A にぎわいとふれあいの政策



山田 康雄議員

山田

2期8年にわたる町政運営をどの様に評価しているのか。

町長

結婚支援の拡充、給食費の助成、シルバー人材センターの設置や工業団地第1工区、第2工区の整備、民設民営による認定こども園「わくわくゆめの樹こども園」の整備を行いました。

旧大村分校跡地の整備の計画も進んで現在進行形の事業もあり、多くを具体化することができました。

特産品の開発は、コロナ過で十分に力を入れることができなかった。畜産関係のヘルパー制度に力を入れたいと考えています。

山田

少子化を含む人口減少、高齢化問題、自主財源の確保に対し、どのような施策を講じるか、また、町

民が住んで良かったと思えるまちづくりは。

町長

少子化問題をクリアすることが高齢化問題をクリアすることに繋がると考えています。

旧大村分校跡地に分譲地の整備計画を進め、併せて企業誘致を継続しており、町内に住む場所、働く場所を整備することで、色麻町の企業と住民が増え、法人税や固定資産税等の自主財源確保に繋がるものと考えています。

色麻町ににぎわいとふれあいをもたらすために、企業誘致、移住・定住政策はもとより、施設整備など様々な政策の展開を検討します。

山田

産業開発公社の経営立て直しについて伺う。

町長

売り上げの減少や仕入れ食材の高騰で資金不足

に陥り、長期借入に伴う負債を抱えている状況のため、公社自らが今年2月に経営改善計画を策定して各部門ごとの問題点を洗い出し、改善策や具体的な取り組みを掲げ、数値目標を達成する内容となっております。

味彩館では、案内看板の設置やステーキと焼肉の復活、金曜日の肉増しキャンペーン等、集客数や業務の効率化を図る取り組みを行っています。

また、ホームページを開設する等、広く情報を発信して行きます。

経営改善計画が着実に遂行できるよう進捗管理をし、広報活動やイベントの企画、エゴマ関連商品の販路拡大等積極的に行います。また、総務省の経営財務マネジメント強化事業を活用し、第三セクターの経営健全化に係るアドバイザーを派遣して頂く等、経営の改善に努めていきます。



旧大村分校跡地



佐藤 忍議員

Q 高齢者のゴミ問題 どうする町長

A 有料のゴミ収集事例等を参考にしたい

佐藤 各地区のゴミ集積所の数は。

山田町民生活課長

可燃ゴミの集積所の数は68箇所（下記表参照）。不燃ゴミの集積所は35箇所であり、各地区集会所を基本としている。

佐藤

町内で集積所までの距離が一番遠い方は、どの位の距離があるのか。また、回収日の朝しか出せない理由は。

山田町民生活課長

地図上の計測で一番遠い方が、袋地区で約4.2km。二番目が鷹巣地区で約1.9kmです。朝しか出せない理由は、異臭の発生や動物・カラス等によるゴミの散乱防止などと、朝以外に出されたゴミがいろんな人の目に触れ、地区以外のゴミが置かれることが想定されるためです。

佐藤

車も免許もない高齢者の二人暮らしの方が、早朝に一輪車でゴミ出しをしている。冬場等は、前日の夕方でもいいのでは。

町長

基準を変えるとなし崩しになる。地域の中の助け合いでやってほしい。

佐藤

車を使用できない高齢者世帯のゴミ出しを、どのように考えているのか。

山田町民生活課長

町民の声として、高齢者になり体力的に大変なので、集積所の数を増やして距離を短くしてほしいとの意見もあるが、現在の箇所数で協力をもっている。

また、親戚や地区内の協力、デイサービスの時に協力をしていただいているとの話も聞いている。今後、高齢者のゴミ出し問題が深刻化すると想

● 可燃ゴミ集積所数一覧表

No.	地区	数	No.	地区	数	No.	地区	数
1	南大	2	10	宿	12	19	吉田	1
2	北大	2	11	上郷	8	20	志津	1
3	大原	3	12	王城寺	2	21	鷹巣	1
4	伝八	1	13	花川沢口	2	22	清水	1
5	一の関	3	14	新田	3	23	高根	2
6	道命	1	15	上黒沢	3	24	平沢	2
7	袋	2	16	下黒沢	1	25	小栗山	2
8	向町	4	17	下高城	2	計		68
9	二反田	4	18	上高城	3			

定されるので、他町村で行っている有料の事例等も参考にしていきたい。

Q 3期目の選挙公約内容を問う



白井 幸吉議員

A 公約として実現を目指します

白井 町長の後援会会報に、3期目を目指すものとして9項目が載っていたが、選挙公約と理解して良いのか。

町長 記載内容を実現するため、目指して行くということで、ほぼ公約と考える違いはありません。

白井 産業開発公社が、立て直しのために提出した経営改善計画に対して、どのような指導管理を行って来たのか。

町長 経営改善計画が遂行できるよう進捗管理を徹底し、広報活動やイベントの企画、エゴマの販路拡大を図ります。また、総務省の経営・財務マネジメント強化事業の活用で、経営改善を図ります。

白井 農業法人組織の推進を、新たな「地域計画」も踏まえ、具体的にどう進める考えなのか。

町長 関係機関と連携して、法人化への相談・対応、専門講師による研修会の開催や、農地の利用集積への支援を行います。

白井 地域コミュニティ推進事業の対象経費は、要綱で定めているが、使い勝手が良くなるよう検討してはどうか。

町長 事業の目的と内容を踏まえ、整理して考えたいと思います。

白井 視聴覚ホルルの整備を行うとの公約だが、その必要性和事業内容は。

町長 避難所や教育などの多目的施設の考えだが、全

体内容は白紙です。財源は防衛補助を見込んでいます。

Q 財政計画は当然必要だ

A 来年度から検討します

白井 町長が考えている身の丈にあった行政運営を行うとした場合、予算編成にどう反映させるのか。

白井 各種事業で取捨選択を行う場合、何を基準に判断するのか。

町長 身の丈とは自分に対する戒めであり、分不相応な財政を行わないことだと考えます。

高橋総務課長 単に事業継続ではなく、社会情勢や補助制度、町民のニーズといった要素を個別に検討します。併せて緊急性、必要性、財源の有無を基準として予算編成を行います。

当初予算にはまだ着手してないが、国の概算要求や各種制度の情報収集を行い、合理的な根拠に基づいて、政策立案を判断をして対応します。

白井 高齢者等タクシー利用助成事業で、身体障害手帳を取得している方も対象にする考えはあるか。

町長 障害者でも運転をしている方もいますが、利用対象者は検討を加えます。

白井 財政計画の作成が延び延びになっている。町の道標・指針となるもので、早急に着手すべきだ。

高橋総務課長 認定こども園による人員配置の未確定や、定年延長などにより人件費が抑められないため未着手だったが、財政計画は当然必要であり、来年度から検討します。



今野 公勇議員

Q 地域計画とは

A 人・農地プラン＋目標地図です

今野

地域計画とはそもそも何なのか、策定する理由その時期、町の役割は。

町長

農業者の減少や耕作放棄地の拡大が見込まれる中、生産の効率化に向けて農地の集約化を進める。さらに、人の確保、育成を図る観点から「人・農地プラン」を法定化し、10年後の農地を誰が耕作するのかを示した「目標地図」を合わせたものが地域計画です。

この地域計画は、法定化されていますので、各種補助事業等において、採択の要件になりますので町全域を対象とし、令和6年度中に策定したいと考えています。

今野

10年前に「人・農地プラン」を策定したが、思ったような農地の集積が進まなかった。その後、農地中間管理機構などに

より集積が進んだが、担い手の中には高齢化を理由に規模縮小を考え始めています。10年後と言われても話し合いにならないと思う。

町長

町としては制度上、地域計画を策定しなければならぬ。今後、アンケート調査を実施し、秋の収穫作業終了後に、各地区で検討を進めてもらいますが、情報提供や研修会を開催したいと考えています。

今野

農地の所有者が不明な場合の対応は。

浅野産業振興課長

耕作者がいれば、その方の意向を汲んで地域での検討になります。所有者も不明、耕作者もいない場合、10年後の耕作者が決まらない場合には、耕作者未定になります。その後、定期的に見直しをすることになります。

Q 計画通り出来ない時は

A 交付対象外となります

今野

先日、水張りルールについて通知がありました。計画通りに出来なかった場合の対応は。

町長

町農業再生協議会から具体的な確認として通知しました。

今野

計画通りに実施出来なかった場合は交付対象外となります。

町長

水張りとは地域協議会に



「地域計画」は、地域の話合いをもとに策定します！

浅野産業振興課長

任せられているので、このようなルールを作りました。農政局の指導を頂きながら対応していきます。
2次採択の予定がありますが、ごく少数と考えます。令和6年度以降については現時点、国からの通知はありません。動向を注視し、速やかな対応を目指します。

Q 带状疱疹ワクチン接種の助成を考えると

A 良く調べて判断します



工藤 昭憲議員

工藤

がんの検診率が、第3期計画で50%だったのが第4期計画では60%に引き上げられました。コロナ禍以前の、町で行っていたそれぞれのがんの検診率は何%だったのか。

町長

がんは昭和56年より死因の第1位であり、令和3年には約3人に1人ががんで亡くなり生涯のうち2人に1人ががんに罹患すると推測されています。がんの一次予防は避けられるがんを防ぐことであり、喫煙、飲酒、肥満などの生活習慣の改善です。次に二次予防としてがん検診があります。コロナ禍前、令和元年度の受診率は、胃がんは21・7%、大腸がんは39%、肺がんは60%、子宮頸がんは29%、乳がんは25・7%です。

工藤

検診率が50%から60%に引き上げられた中で、町は今までのような対策を取りながら検診率向上に取り組んで来たか。

高橋保健福祉課長

検診団体と協力して、胃がんと肺がん（結核）検診については受診勧奨の知らせを同封しています。乳がんや子宮頸がん検診は封筒に色を付けて目立つようにしたり、合わせて骨粗鬆症の検診も行い検診の相乗効果を高める工夫をしたり、女性の検診の二次対策として乳がんと子宮頸がんの同日検診を実施したりして受けそびれた方も受診しやすいような配慮をしています。

工藤

子宮頸がんワクチン接種に対する取り組みは。

高橋保健福祉課長

令和3年11月国の検討部会において、ワクチンの安全性について特段の懸念が認められないことから、接種による有効性が副反応のリスクを明らかに上回ることが認められたため、令和4年4月から積極的な接種の勧奨が再開されました。また、接種の機会を逃した方へのキャッチアップ接種が実施されます。

工藤

带状疱疹ワクチン接種に対する町の考えと、現在の取り組みは。

高橋保健福祉課長

带状疱疹ワクチンは、予防接種法に基づかない任意の予防接種に含まれており、予防接種法に基づく接種は、市町村が行うことになっていて、本人も接種の努力義務がありません。予防接種法に基づかない任意の接種は、市町村が行う必要はなく、

接種希望者が自己責任で接種するもので、带状疱疹ワクチンはここに含まれません。

工藤

予防接種法に基づく接種は町で助成するが、予防接種法に基づかないものは、町で行わないし助成をするつもりもないと言っていますが、町民の命を守る立場の町がそれでいいのか。

高橋保健福祉課長

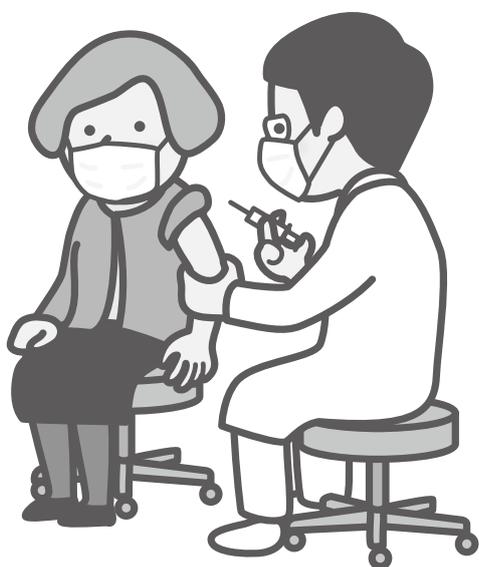
今後の動向を踏まえて検討していきます。

工藤

带状疱疹にかからなければ良いのですが、なった方々は大変な思いをしています。これで苦しむことのないように、接種を動機づけするための助成も考えてはいいかがか。

町長

町で負担しないとか助成しないと言うことではなく、良く調べていくぐらい負担すればいいのか判断したいと思います。



带状疱疹ワクチンの助成は？



福田 弘議員

Q 高校生通学支援事業の創設を

A 通学手段などを考慮し検討します

福田

大崎市と大和町の高等学校に97名の生徒が通学しており、そのほとんどが公共交通機関の利用と保護者の送迎に頼っている。

保護者の経済的負担や送迎に費やす負担をどの様に認識しているか。

菅原企画情報課長

公共交通機関を利用した場合、古川駅までの1ヶ月の定期代は23,580円となります。

また、自家用車での送迎もガソリン価格の高騰もあり、その負担は増加傾向にあります。

福田

路線バスの利用者も減少傾向にあり、運行会社の経営状況も厳しくなっている。

子育て支援対策及び不採算バス路線の維持対策として、高校生通学定期券助成事業を創設する考えはないか。

町長

様々な通学手段などを考慮し検討します。



生徒達の利用する路線バス

Q

タクシー利用助成事業の拡大を

A

前向きに検討します

福田

高齢者等タクシー利用助成事業の「等」はどのような方を想定しているのか。要綱では75歳以上の運転免許証返納者と、80歳以上の高齢者だけが対象となっている。

高橋保健福祉課長

当初障害者手帳の所持者や介護認定を受けている方も想定し、要綱を定めました。

福田

県内で色麻町以外の全ての市町村が、コミュニティバスやデマンド交通を導入しており、利用者の年齢制限がなく、料金も低額に設定されている。コミュニティバスやデマンド交通を導入して

町長

財政状況等を見極めて、前向きに検討します。

Q 町長の考える視聴覚ホールとは

A 前提としては「白紙」です



相原 和洋議員

相原 2期目の公約をどのように分析し、成果・効果を検証したのか。

町長

2期8年の資料を用いて検証しました。実現できたものとして、結婚支援の拡充、給食費の助成、シルバー人材センターの設置、工業団地の第1工区、第2工区の整備、民間の認定子ども園の整備。また現在、旧大村分校跡地の整備などです。

未達成としては特産品の開発や畜産関係のヘルパー制度などです。また、インフラ等については予算の範囲内にて実施してまいりました。

相原

環境整備面での防火用水路の土側溝の対応は。

町長

地区の中で条件的に整備しづらい場所もあり、町のできる範囲でやりま

した。

相原 結婚支援関係について、延べ一千万円以上かけた結果は。

町長

結果として二組しかできなかつた。本当の意味での成果としては反省しなくてははいけないと思う。

相原

3期目における公約はあるのか。

町長

目指すものとして、九点を挙げました。

相原

視聴覚ホールなるものは、どの項目で考えているのか。

町長

学校教育の施設の整備に含まれるものと捉えています。

相原

産業開発公社の経営立て直しの案はあるのか。

町長

エゴマの販売先を広げたい。エゴマ関係の扱いについては、町としての程度支援できるか。また、資金の借換について町としての程度関わることができるとは。

相原

食堂等の経営の抜本的な立て直しの考えは。

町長

食堂に関しては利用してもらうための「ふんいき」づくりをして、町民の皆さんに利用してもらいたい。

またエゴマ作業関係の人員費を支援していきたい。

相原

学校教育の施設「視聴覚ホール」の財源は。

町長

前提として「白紙」で、防衛の方で採択されれば進めたい。今はあくまでも白紙です。

相原

身の丈にあつた町政運営とは。

町長

「地方債や基金に依存しない、歳入に対する歳出が過大でも過少でもない予算を執行することができるか」という表現になるかと思っています。

また、実質赤字比率・

連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率の四指標を参考にしていきます。

相原

人口面からの分析として、町内の推計人口をどのように推測し、持続可能なまちづくりをしているのか。

町長

※社人研の予測で2040年の色麻町の人口は53000〜54000人だと言われています。

ただ出生率の少ないところが課題であり、交付金については人口割だけの算出だけではないと思うので、甘く見て標準財政規模30億位は確保出来るとは思います。

相原

今後のまちづくりの指標は。

町長

適正な負担を理解してもらい、若い人たちに魅力のある町として夢を与えなければならぬ、そのために視聴覚ホールを考えたい。

※人口の動向、社会保障政策や制度の研究所



大内 直子議員

Q ごみ分別 地区に出向き説明を

A 要望があれば出向きます

大内

リチウムイオン電池は、強い衝撃や圧力で発火する。大崎リサイクルセンターでは発火が度々起きており、分別の徹底を呼びかけている。町でも、積極的に地域へ出向いて、対面で説明することが必要ではないか。

町長

町主催の座談会では、そういう説明も含めたい。そのため各地区に集まってもらおうという計画は、持っていない。

大内

ごみの分別は、家庭内では女性が担当していることが多い。女性が多い婦人防火クラブの総会などに出向いて説明することを考えてはどうか。

山田町民生活課長

地区の要望があれば出向いて周知に当たります。

大内

分別は女性がすればいいという意味ではなく、むしろ家族みんながそれぞれ分別をすれば、一人に負担がかからない。説明会では「分別は家族みんなでしよう」と伝えることを提案します。

町長

地区に出向く機会があれば、女性の方にも参加していただきます。

大内

内閣府のデータでも、日本の女性は家事に充てる時間がとても多い。

ごみの分別という「家事」を家族で行うことで、家事が効率化して、自由に使える時間が増える。

また4年生ではごみについて学ぶ時間がある。学んだことを家で実践することで、家事に関心を持ち、身につけるきっかけになる。色麻にそういう若い人材が育つのは、重要なことだと思う。

家で実践するよう、子どもたちに意識的に声をかけることを提案したい。

半田教育長

学校では、ゴミの分別に限らず、実践することを前提に指導しています。

Q 多様な生き方があると発信を

A 充分に検討したい

大内

内閣府の調査では「ひきこもり」状態にある方は、五十人に一人と推計されています。色麻町ではどのように対策を考えていますか。

高橋保健福祉課長

今年度、民生委員児童委員への「ひきこもり」に関する研修会の開催と調査を予定しており、その上で対策を検討します。

大内

町の「心の相談窓口」は、対面以外に、メール

での相談に対応は可能ですか。

高橋保健福祉課長

オンラインを活用した相談が出てきているという情報があり、情報収集をして体制を整備したい。

大内

思いがけず困難なことが重なった時に、ひきこもる可能性は誰にでもあ

る。それを解決するのは家族の力だけでは足りない。外に助けを求めるのは、恥ずかしいことではなく、当たり前前のご

町長

同感です。町としてどのようなことができるのか、充分に検討します。

Q メンタルヘルスへの対応は

A 働きやすい職場環境をつくること



小川 一男議員

小川

過去4年間（令和元年度から令和4年度）の職員採用と退職者の人数は、

町長

令和元年度 採用12名 退職3名
 令和2年度 採用7名 退職6名
 令和3年度 採用6名 退職4名
 令和4年度 採用3名 退職3名
 となっています。

小川

令和4年度に採用2、3年目の若手職員が、他の自治体に採用され依願退職している。どのように考えているか。

町長

依願退職についてはあくまでも本人の意思なので、意思を尊重するしかありません。

小川

本人の意思もあると思うが、本町の労務管理、職場の環境や人間関係も原因ではないかと考えるが。

副町長

当事者と面談も行いましたが、本人の希望でもあり、意思でもありませんので、温かく見守ってやるべきだと考えています。

小川

過去4年間のメンタル不調による病休者数と、平均病休日数の実態は、

高橋総務課長

令和元年度 3名
 令和2年度 3名
 令和3年度 2名
 令和4年度 2名
 となっています。

また、4年間の平均病休日数は89日です。

小川

行政改革大綱実施計画を令和元年度から実施し

ているが、メンタル対応は不十分ではないか。

町長

ご指摘のとおりです。で、今後適切に対応していきます。

小川

令和5年度のメンタル不調による病休者数と、平均病休日数の現状は、

高橋総務課長

令和5年度の病休者は4名ですが、1人復職しましたので8月1日現在3人となっています。4人の平均病休日数につきましては116日です。

小川

長期間の病休で欠員が出れば、その仕事をカバーする職員の負担が増加する。

病休者のいる部署に対する対策は、どのようになっているのか。

副町長

特に対応は行わずに、各課内で協力して業務を遂行するようにしています。

小川

行政を推進するのは人材です。長期病休者が多いのは、職場の風土、環境が起因していると思われる。職員の資質向上についての町長の考え方は、

町長

ご指摘のとおり、目的

届かなかったところがあつたと反省しています。今後、働きやすい職場環境を作っていきます。

小川

管理職は部下の統制をしっかりと行い、優秀な人材が頑張れる環境を作りたい。この点の町長の覚悟を示して欲しい。

町長

しっかりと肝に銘じ、職員と共に自ら掲げた行政課題に対し、取り組んでいきます



委員会活動 Report レポート



議会運営委員会

委員長 相原和洋

1. 調査視察期日・場所・内容

令和5年8月8日

北海道河西郡芽室町議会

(1) 議会ICTの推進について

①タブレット端末の導入及び活用

(2) 議会活性化について

①議会活性化計画

②議会モニター・議会サポーター

令和5年8月9日

北海道夕張郡栗山町議会

(1) 議会改革について

①議員の学校の経緯及び効果

②議会モニター・サポーター制度

③文書質問

2. 調査のまとめ

視察で議会改革のあり方に気づかされた。

ICT活用では議員の資質及び政策形成力の向上、事務処理の効率化、町民に対する情報提供・情報公開等で、町民の身近な議会になると考える。

全国地方議会では半数以上がタブレットを導入しており、我が議会でもスキルアップや事務効率化を含め、導入することを切望します。

総務教育常任委員会

委員長 今野公勇

1. 調査視察期日・場所・内容

令和5年7月25日

・秋田県羽後町

・移住・定住の取組について

2. 視察の目的

羽後町では移住・定住への支援制度が充実しており実績もあるため、調査視察を実施した。

3. 羽後町の主な定住施策

・移住相談 ・住宅取得奨励金

・住宅リフォーム推進事業 ・体験住宅

・移住支援金 ・新事業展開助成金

・イーヴェうご協議会（移住者団体）

・移住就業支援事業費補助金

などがある。

4. 調査のまとめ

秋田県は移住先として魅力の多い地域と言われ、教育水準もトップクラスである。

我が町も移住・定住に工夫をしているが、効果は一時的なものである。町の存続をかけた施策を是非にも考え、実行して頂きたい。

議会広報常任委員会

委員長 山田康雄

1. 調査視察期日・場所

令和5年8月23日

東京都あきる野市議会広報聴取委員会での研修

2. 調査研修内容

1. あきる野市議会では、議会広報の読者が少なかったため、紙面のリニューアルを行った。

・ターゲットを絞った特集を取り入れた。

・タイトルを「ギカイの時間」にする。

・裏表紙は小学生が夢を語るコーナーに。

・行政用語を「通じる言葉にする」などをリニューアルした。

その結果、多くの市民から好評を得られ、読者の増加を図ることが出来た。

3. 調査のまとめ

あきる野市での、その画期的な紙面作成や、市民目線での企画力に強い印象を受け、我が議会においても、参考になるものであった。

議会だよりは、住民が知りたい情報を分かりやすく伝えることが最大の目的であり、町民目線を重視した内容と読みやすさを念頭に、発行に努めます。

風の人 土の人

まちは、他所（よそ）から来た“風の人”と、地元生まれ育った“土の人”で成り立ち、まちの風土が作られていく



上高城地区 佐々木拓真さん

ささき たくま
1989年生まれ
色麻町在住

私を育ててくれた町へ恩返し

生まれも育ちも色麻町と、根っからの色麻人です。私は『NPO法人みやぎ・せんだい子どもの丘』に所属しており、現在は当法人が委託運営を行う児童館で、子どもたちと一緒に活動を行っております。

また現在は、色麻町のスポーツ推進委員、色麻町地域コーディネーターとして、町の活動にも携わっています。

運命の一言

現在の自分に至るまでを考えると中学時代

の先輩からの一言から始まったと思います。

『同じ世代の人たちとワイワイ盛り上がる楽しい集団があるけど来ないか？』と部活の先輩からそんな誘いがありました。今思うととても怪しい誘い方だとは思いますが、楽しいことにはすぐ食い込みます！と即答でした。

このあやしそうな集団、実は『ジュニアリーダー』だったのです。そこからジュニアリーダーとして、地域の小学生と一緒に活動するようにな

次は私の番です

私がここまで至れたのは先輩の一言であり新田さんとの出会いでもありますが、一番は色麻町に育ててもらったことだと思っています。そんな色麻町に私は、恩返しをしたいと考えています。

りました。そして、この活動をする事によってある人との出会いがありました。

新田さんとの出会い

高校生の時、色麻町で町民ミュージカルがあり、そのプロデューサーの新田さんとの出会いでした。新田さんは、子どもたちと関わる私の姿を見て、『私の運営しているNPO法人に入って児童館職員にならないか？』と声をかけてくれました。

私もジュニアリーダーとしての経験を活かせる職業と思い、受けました。そんな出会いを経て、今に至ることになります。

スポーツ鬼ごっこ

最後に発信をします。現在、県北を中心に『スポーツ鬼ごっこ』という競技の普及活動もしております。

色麻町でも1月28日10:00より町民体育館で体験会を開催する予定です。小学生から大人まで、ご興味のある方はぜひご参加下さい。

次回の会議は

12月5日火からの予定です。

議会の様子はパソコン・スマホで、生中継（録画）されております。

編集後記

早坂町長が3期目の当選が決まり、9月会議では、町長の政策、公約等の質問が多くありました。

人口減少、高齢化問題等、町長の手腕を期待します。今年の夏は異常高温気象で、稲作においては、高温障害を心配されましたが、まずまずの作柄でありました。

近年、コロナの影響で町の行事が中止になる中、4年振りにかつば祭りや秋祭りが開催され、町の活性化が戻ってきたように思います。

今年は夏の期間が長く秋は短く、冬がすぐ近くまで来ている感じがします。

文 責 山 田 康 雄

議会広報常任委員会

議長 中山 哲
委員 長 山 康 雄
委員 白 井 幸 吉
委員 相 原 洋 吉
委員 小 川 一 男
委員 工 藤 昭 憲
委員 今 野 公 勇

